

雑木林ファンクラブ通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1 「横浜自然観察の森」 Tel:045-894-7474

「交野里山ゆうゆう会」紹介

こんにちは

関西に来て3年近くになりますが、私が参加している里山再生グループの紹介を行います。

- 名称: 交野里山ゆうゆう会
- 活動場所: 大阪より奈良に向かって南北に生駒山地が走っていますが、その一角です。片町線沿線にあり、私が住んでいる松井山手駅(京都府)より京橋に向かって3つ目の駅、津田駅(大阪府)から歩いて25分かかります。拠点地は、山の入口にあり、道を少し広げた所に道具小屋があります。水道は無く防火用の水は、雨水を利用しています。山仕事をすると、小屋を背負っている山一帯で、12haです。しかし、山仕事をするには、100~150m登らなければなりません。尾根まで出ると、片町線の向こうに淀川が見え、渡来人も住んだという街並が一望できます。そして山側に目を転じると、ところどころに檜・杉林、竹やぶが山裾に、他は、落葉樹が広がっています。
- 会発足から今まで: 昭和26年(1951年)大阪府と交野市(倉治財産区)が、50年後に収穫し、分取するという約束で檜を植えたそうです。しかし、時代の変化とともに森は放置されて50年が経った。このままにしておくことも出来ず、大阪府と交野市で話し合いが持たれ2つのことが決まった。①「市民のための森」とする。②「管理維持の一部は、市民に負ってもらう」。そこで、平成12年(2000年)より大阪府と交野市の責任で里山講座が5年間開かれた。その一回の受講終了者によって、翌13年(2001年)30名弱で出発したとのこと。財産区全体は56haありますが、会が担当している以外のところは、行政の方で整理されていたそうです。当初は、全山竹やぶ状態で、活動日全てを使って竹を切り倒していったそうです。毎年竹だけを切りつづけ、ようやく4~5年経ち竹の出も少なく茎も細くなってきたそうです。私が会に参加しはじめた2007年には、山のあちらこちらに野積みされた竹が腐り始めていました。また今まで竹に押されて細々と生きて木が現われ、山本来の樹木に気付いたり、光が差し込むようになり、下草が豊かになってきたそうです。ちなみに、ここ2年位前から春先にはミツバツツジ・ツヤツツジが花をつけ、初夏には、ササユリが咲くようになりました。また、地区の人たちをいっしょに、桜の植樹も行なえるようになりました。
- 活動の様子: 山の手入れの方針は、市と地区代表と会の話し合いで決められます。会員は、90名位ですが活動の参加する人は、1日20名位です。活動日は月3回あり、異なった曜日に組まれているので、都合の良い日に参加しています。駐車場は狭いので、ほとんどの人が30~40分掛けて、バイクや自転車です。それだけ、山が身近にあるということでしょう。年間のスケジュールは、次のようです。春~夏、もっぱら下草刈り。活動場所が広いので、刈払い機を使用します。秋~冬①伸び切った竹の切り倒しと木の間伐です。竹の根絶まで、あと少しとなってきました。竹が無くなったところでは、樹木の様子に気になり出し、地点を定め残す樹木を何にするかを決めていくこととなります。また、切り倒した竹や木は、傾斜がきつく放置しています。少しだけ竹を炭にしています。②里山に関心を持ってもらうための活動です。公立学校5年生の森林体験学習・市民向け里山講座のプログラム作りと運営(市と共催)、市民森林体験の支援などです。

交野市の仲介により、活動が始まった会ですが、大阪府として生駒山地を“減災”の観点から、里山の手入れをするボランティアグループの育成を目指しているそうです。点と点が結ぶ線になり、帯になり里山が広がっていくといいなあと思いませんか。10年20年先を夢見ながら、山と係わるのは幸せの限りです。

(記)真鍋 ヤス

1. 3～4月の活動報告

- 1 3月28日(土)曇り 27名 竹炭材詰め、スプリングフェア(SF)準備作業・午後観桜会(写真左)
- 2 4月4日(土)晴 30名 クヌギ林下草刈り(写真右)、SF準備(詳細は、総会資料を参照)
- 3 4月11日(土)晴 26名 SF準備(詳細は、総会資料を参照)
- 4 4月18日(土)晴 29名 竹炭焼き、木竹酢蒸留、SF準備作業、総会および運営会(2・3項参照)
- 5 4月19日(日)＜森を守るボランティア体験支援として、偶数月第3日曜を活動日とした＞
他に、各水曜日に準活動日として木工作业を実施



2. 2009年度総会報告 —4月18日開催— (詳細は、総会資料を参照)

- 1 参加:29名
- 2 2008年活動報告・会計報告(出超がやや大きい)
- 3 役員体制: 関根(代表)・武田・林・竹内・佐藤・江崎
- 4 観察の森維持管理に直接寄与する活動の充実・会員のスキルアップ・人材の確保、以上の3点を達成することを目標とする

3. 4月度運営会報告 —4月18日開催—

- 1 5月の作業打ち合わせ …4項の通り
- 2 スプリングフェア集合・撤収確認
- 3 9号緑地の切り出し材の回収は延期
- 4 5月9日(土)クヌギ林の希少植物調査(勉強会)実施を加える
- 5 5月23日(土)日清オイリオ(20名程度)の下草刈り支援(池の上地区の予定)

4. 5月度活動予定

- 1 4月25・26日(土・日)スプリングフェア出店
- 2 5月2日(土)SF片付け、小屋整理・道具の棚卸し
- 3 5月9日(土)竹林整備、下草刈り、クヌギ林植物調査
- 4 5月16日(土)炭出し、竹林整備、運営会
- 5 5月23日(土)下草刈り
- 6 5月30日(土)活動日。ベンチ作成
他に、クヌギ林植生調査、トウネズミモチの除伐等
また、毎水曜日は準活動日として木工等

5. その他

- 1 総会資料を同封します(総会参加者には同封しません)
- 2 4月よりセンター人事異動。新チーフ:尾崎R(東Rは大田区都野鳥公園へ)。新R:谷川敦子さん(渡辺Rと共にZFC担当)・香山正幸さん

以上